

あらき いちろう  
荒木 一郎

【 経 歴 】

昭和 48 年 3 月(1973 年) 徳島大学土木工学科卒業  
昭和 50 年 3 月(1975 年) 徳島大学大学院工学専攻科土木工学専攻終了  
昭和 50 年 5 月(1975 年) 日本工営株式会社 海外コンサルタント技術開発部 技師  
昭和 55 年 4 月(1980 年) 同社 海外コンサルタント設計部 技師  
昭和 56 年 6 月(1981 年) 同社 インドネシア国ワイラレムダム開発事務所 技師  
昭和 58 年 3 月(1983 年) 同社 大韓民国ハプチョン多目的ダム開発事務所 技師  
平成 3 年 11 月(1991 年) 同社 中華人民共和国観音閣ダム開発事務所 次長  
平成 5 年 1 月(1993 年) 同社 インドネシア国ルヌン水力開発事務所 所長代理  
平成 23 年 4 月(2011 年) 同社 水資源エネルギー部 副技師長 常勤嘱託  
平成 25 年 7 月(2013 年) NK アフリカ(同社子会社)会長兼 NK モザンビーク役員(NK アフリカ子会社)  
平成 28 年 4 月(2016 年) 同社 水資源エネルギー部 副技師長 非常勤嘱託(現在継続中)  
令和 2 年 1 月(2020 年) (株)第一コンサルタンツ技術顧問

【国際学会出席経験】

平成 13 年 9 月(2001 年) 国際ダム・水力学会リバデガルダ大会出席(HYDRO2001)〈開催国:イタリア〉  
平成 18 年 9 月(2006 年) 国際ダム・水力学会テッサノロキ大会講演(HYDRO2006)〈開催国:ギリシャ〉  
〃 11 月(2006 年) アジアダム・水力学会バンコク大会出席(ASIA2006)〈開催国:タイ〉  
平成 19 年 4 月(2007 年) RCC ダム視察(エイワ水力発電プロジェクト)〈開催国:ミャンマー〉  
〃 6 月(2007 年) 土木国際学会講演(第 4 回アジア土木技術国際会議)〈開催国:台湾〉  
〃 11 月(2007 年) RCC ダム国際学会貴陽大会出席(RCC2007)〈開催国:中国〉  
平成 20 年 3 月(2008 年) アジアダム・水力学会ダナン大会出席(ASIA2008)〈開催国:ベトナム〉  
平成 24 年 3 月(2012 年) アジアダム・水力学会チェンマイ大会講演(ASIA2012)〈開催国:タイ〉  
平成 24 年 6 月(2012 年) 国際大ダム会議京都大会プレゼン(ICOLD2012)〈開催国:日本〉  
平成 25 年 1 月(2013 年) 国際ダム・水力学会インスブルック大会講演(HYDRO2013)〈開催国:オーストリア〉  
平成 26 年 11 月(2014 年) 南ア大ダム会議プレトリア大会出席(SCANCOLD2014)〈開催国:南アフリカ〉  
平成 27 年 9 月(2015 年) 南ア大ダム会議ケープタウン大会出席(SCANCOLD2015)〈開催国:南アフリカ〉  
平成 28 年 5 月(2016 年) 国際大ダム会議ヨハネスブルク大会出席(ICOLD2016)〈開催国:南アフリカ〉

【 著 書 】『厳寒地域における RCD コンクリートダム施工技術指針』(日本工営株式会社)(2004.9)

【 資 格 】技術士(総合技術監理部門/建設部門:河川・砂防及び海岸)  
土木学会フェロー特別上級技術者(総合)